

平成24年度一般会計当初予算説明資料

3款 民生費

2項 児童福祉費

1目 児童福祉総務費

子育て応援課 (内線：7543)

(単位：千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
婚活応援！推進事業	933	240	693				933	
トータルコスト	1,738千円 (前年度 1,039千円) [正職員：0.1人]							
主な業務内容	イベント情報メール配信希望者・グループ及びイベント開催等応援企業・個人の募集・登録、メール配信、連絡調整							
工程表の政策目標 (指標)	地域で子育てを応援する機運の醸成を図るとともに、子育て家庭への総合的な支援施策を展開する。							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

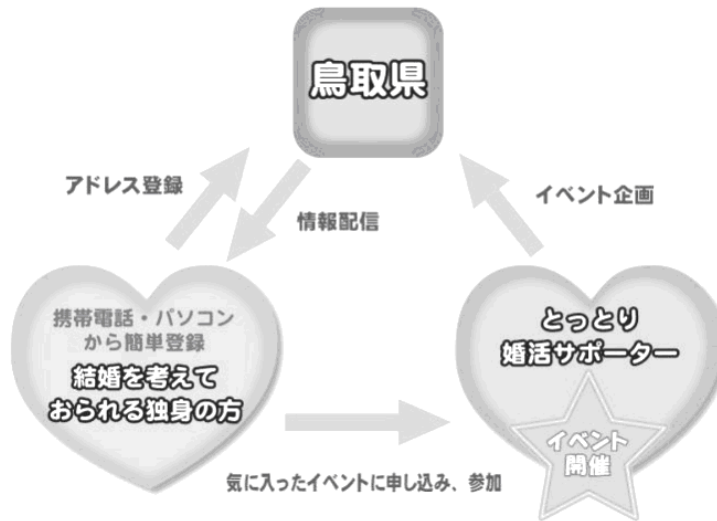
少子化の大きな要因の一つである未婚化・晩婚化に歯止めをかけるため、婚活サポーターの登録、登録独身者へのイベント情報の提供等を行って、独身男女の出会いを応援する。

2 主な事業内容

(1) とっとり婚活サポート事業 278千円 (継続)

結婚したいという意思はあるが、なかなか理想の相手と巡り会えない、または巡り会う機会がないという独身男女に、とっとり婚活サポーター(応援企業・団体等)が企画実施する「出会いの場」のイベント情報や魅力向上等のセミナー情報を県からメール配信し、男女の出会いのきっかけ作りを行う。

※サポーター数：39団体(H24.1月現在) システム登録者：1,165名 (H24.1.20現在)



(2) 「イケメン／なでしこ養成セミナー」開催応援事業 525千円 (新規)

独身男女を対象に、日常における異性との接し方から婚活イベントでの魅力的な服装、会話や最低限のマナーなど個々を高める講座の開催に係る経費の一部を助成する。

(助成事業数：10事業、補助率：1/2、上限：50千円)

(3) 出会い応援団結成事業 130千円 (新規)

未婚者に対して、婚活イベントメール配信システムへの登録呼びかけ・婚活イベント情報の提供・参加呼びかけなど、出会いを応援する「出会い応援団 (仮称)」を結成し未婚者の背中を後押しする。

3 これまでの取組状況、改善点

平成20年度の事業開始以降、約200回のイベントが開催。延べ4,900名以上が参加し、370組を超えるカップルが誕生している。

さらなる男女の出会いを創出するため、メール配信システムへの登録呼びかけやイベントへの参加呼びかけなどを積極的に行う。